

令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ） 活用事業の実績について

1 交付金の概要

○名称

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）

○交付金の概要

地方版総合戦略に基づく、地方公共団体の自主的・主体的で先導的な事業を支援するもの

○対象事業

先駆性のある取組及び先駆的・優良事例の横展開

・官民協働、地域間連携、政策間連携、事業推進主体の形成、中核的人材の確保・育成

<具体例>

しごと創生、観光振興、人の流れ（移住促進、地方創生人材の確保）、働き方改革（若者雇用対策、ワークライフバランスの実現等）、まちづくり（小さな拠点等）等

○財源

国の交付金（事業費の2分の1）

○事業実施数及び交付実績額

採択事業：6事業（うち3事業は、他市町との広域連携事業）

総事業費：95,217,494円

交付実績：47,608,745円

参考

○令和6年度事業実施数

採択事業：6事業（うち2事業は広域連携事業。広域のうち1事業は、連携自治体として事業費0で参画）

計画額：111,367,000円

交付予定：55,683,000円

令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)事業効果検証について

No.	事業の名称	事業実績	総事業費(円)	交付実績(円)	本事業における重要業績評価指標(KPI)	目標値	実績値	事業効果	今後の方針
1	「山口ゆめ回廊」観光を基軸とした交流価値共創プロジェクト～観光交流から移住・定住へ～ <広域> (R4-R6) 観光政策課	【第2期圏域連携事業】 【ジオパーク説明看板設置及び拠点施設改修事業】 ○山口ゆめ回廊博覧会の開催を契機として、美祢市の新たな周遊拠点を増やすため、ジオパークサイトの説明看板を設置した。 【新しい生活様式や行動様式社会変化に対応した持続可能な新しい観光の創造事業】 ○山口ゆめ回廊観光推進協議会への負担金 山口ゆめ回廊圏域(7市町)において、圏域内の交流人口の拡大と周遊促進を図る事業を実施(夏休み期間の小中学生にむけたクーポン配布・リアル宝探し・食の周遊を目的としたSNSでの情報発信・プレゼント企画の実施や7市町の食材を使ったビュッフェの開催 等)した。 【住んでよし、訪れてよしの観光地域づくりを通じた多様な交流創造事業】 ○市全域を巻き込んだ観光地域づくりを推進するため、DMOの活動への支援や公式HPやSNS及びメディアによる情報発信を展開するため、観光プロモーションへの支援を実施した。 【インバウンド誘客から創出する「まちの賑わい」創出事業】 ○秋吉台地域で、気球イベントやシナモロールを活用したイベントを実施し、秋吉台・秋芳洞の魅力の発信と地域の活性化に繋がった。	30,689,496	15,344,748	MICE誘致件数	92	185	地方創生に非常に効果的であった	事業を継続
		着地型観光プログラム造成件数			21	27	評価	本事業の今後の方針の理由	
		外国人観光客数			60,410	125,879	7市町において広域的な取組を実施することで、周遊促進に繋がった。 山口ゆめ回廊圏域において、市町相互の周遊や交流人口の拡大に繋がる効果的な事業が実施できている。今後も引き続き事業を遂行するとともに、秋吉台地域ならではのイベントの開催等、特色ある事業を実施し、美祢市への観光客の拡大に繋げる。		
		参考_美祢市交流人口(人)			-	1,193,892			
		参考_美祢市外国人観光客(人)			-	17,677			
みね探求塾「挑戦のトビラ」展開による未来創生プロジェクト～未来は自分たちでつくるもの～ <単独> (R3-R7) 学校教育課	【公設塾mineto(R3.10開塾)】 ●集団型テーマ授業「みち探求(道・未知)」/好奇心のトビラ 未知のコトやヒトに出会い、自分の世界を広げるコース:毎週水曜日 医療編、仕事編、地球編、スポーツ編、音楽編、宇宙編、交通編を各4～5回実施した。他に大学教授等外部講師を招いての特別授業を実施した。 ●集団型PBL「まち探求(町・街)」/挑戦のトビラ 美祢市を舞台に、チームでプロジェクトを実践するコース:毎週土曜日 イベント、農家プロデュース、新規ビジネスプロデュースの各プロジェクトを企画・実施した。 ●伴走型個人プロジェクト「あい探求(愛・"I")」/挑戦のトビラ 自分の「オリジナルプロジェクト」を作り上げ、カタチにするコース:平日 塾生のオリジナルプロジェクトの企画作成・プレゼン・評価・プレゼン実施をプロジェクト内で行った。 ●通塾生と地域の交流促進 地域横断プロジェクト(公開授業宇宙編(JAXA宇宙飛行士による講演)、地域横断プロジェクト「アクセル」(公設塾運営会社主催)等)、「mineto SUMMIT」の実施、地域イベントへの参加を行った。 ●出張mineto、mineto合宿、minetoキャンプを実施。	12,125,121	6,062,559	受講者数(通塾者数)(人)	60	43		地方創生に相当程度効果があった	事業を継続
「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」に肯定的な回答をした生徒の割合(肯定率)(%)	61.0			74.2	評価	本事業の今後の方針の理由			
「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」に肯定的な回答をした生徒の割合(肯定率)(%)	63.0			53.3	一部の目標値が達成できていないが、公設塾を続けることや出張mineto等の取組により中学校の生徒全体に事業の効果が波及し、年度を追うごとに成果が表れると考えている。				
交流した他自治体の子供たちの数(延べ数)(人)	60			114					

令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)事業効果検証について

No.	事業の名称	事業実績	総事業費(円)	交付実績(円)	本事業における重要業績評価指標(KPI)	目標値	実績値	事業効果	今後の方針
3	美祢市健幸百寿プロジェクト <単独> (R3-R7) 健康増進課	【がん教育】 ○市内の小中学校においてがん教育を実施 小学校 4校、中学校 3校 【疾病危険度予測システム】 ○データ収集のためのアンケートの実施 ○アンケート結果の返却による行動変容への期待 【生活・健康・福祉をDXで考える研究会】 ○本市に関する健康データの抽出 ○プロジェクト事業報告会を実施 【人材の育成・デジタル人材育成経費】 ○職員を対象とした、高度人材育成研修を実施 ○学術機関による人材育成を実施 【産官学と地域が連携した健康関連イベントの開催】 ○みね健康マイレージ、ウォーキング教室の開催 ○みね健幸測定会、みね健幸まつりの実施 ○食・栄養面からの行動変容講座の開催	14,951,015	7,475,507	みね健康マイレージ参加者数(人)	100	129	地方創生に相当程度効果があった	事業を継続
					健康ウォーク参加者数(人)	120	155	評価	本事業の今後の方針の理由
					特定健診の受診率(%)	50.0	39.8		
					仮説検証型地域保健施策推進のための分析・施策立案に取り組む高度人材(人)	3	3	市民の健康意識の向上のため、参加しやすい環境を整え、参加しやすいイベントを実施し、一定以上の効果があった。	健康意識の向上が市民の健康寿命の延伸へつながっていくため、今後も施策の継続的な実施が必要であり事業を継続していく。
4	域外から稼ぐ力を生み出す「新たな産業・交流拠点」づくり推進事業 <広域> (R4-R6) 地域振興課	【新たなモビリティサービス調査・実証事業】 ○[新山口駅～美祢市街地他]MaaS用アプリの開発及びビジネスモデルの構築 ○[新山口駅～美祢市街地、宇部～美祢～長門]実証実験及び社会実装 ○[新山口駅～美祢市街地、宇部～美祢～長門]実証実験の効果検証 観光二次交通の充実を図るため、山口県が推進するMaaS用Webアプリの予約・決済サービスを取り入れた山口宇部空港から秋芳洞を経由し、道の駅センザキッチンまでの直通便(乗合タクシー)を実証的に運行するため、実施主体の協議会に負担金を支出した。	3,470,290	1,735,145	本取組等の効果による事業化件数	30	26	地方創生に効果があった	事業の終了
					施設利用者数(年間) ※次世代型スマートホール、産業交流スペース、ライフインノベーションラボ、アカデミーハウス等	1,071,000	984,673	評価	本事業の今後の方針の理由
					本取組等による実証事業の実施件数(ヘルスケア関連産業創出事業)	10	3		
					本取組等による実証事業の実施件数(新たなモビリティサービス調査・実証事業)	15	15	山口宇部空港からの直通便の経路地について、昨年度の美祢駅から観光地である秋芳洞に変更したことで、利用者は増加したものの、費用対効果が良くなかった。	山口県を中心に交付金事業としては継続するが、美祢市としては参画しない。
					参考_直通便利用者(人)	-	416		
5	海・山・人が織りなす観光地の未来創造事業 <広域> (R3-R5) 観光政策課	【広域地域資源の再構築】 下関市・美祢市・長門市アウトドアツーリズム広域協議会負担金 ○令和5年6月30日(金)に総会を行い、令和5年度の事業方針を決定 ○令和4年度にジャパンエコトラック認定され、3市での広域周遊ルートのプロモーションを国内外に実施 【情報発信強化とアウトドアスポーツブランドの確立】 秋吉台カルストロードレース実行委員会補助金 ○令和5年11月5日(日)に美祢秋吉台カルスト国際ロードレースを開催 ○レースの様子をYouTubeにおいて生中継を行い、全国多くのお客様が視聴した	12,506,272	6,253,136	アウトドアスポーツ体験者数(人)	51,721	42,814	地方創生に効果があった	事業を発展
					観光客数(人)	15,144,614	8,885,743	評価	本事業の今後の方針の理由
					宿泊客数(人)	1,705,057	1,209,003		
					参考_美祢市アウトドアスポーツ体験者数(人)	-	594	3市を周遊するモニターツアーを実施するなど合同で実施するプロモーションは、単独で実施するプロモーションより費用対効果も良く、今後も継続して合同プロモーションを実施することが望ましい。	3市を周遊する観光需要は、九州北部から強く、引き続き、3市で連携し、国内外に向けてプロモーションを実施していく。
					参考_美祢市宿泊客(人)	-	36,843		

令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)事業効果検証について

No.	事業の名称	事業実績	総事業費(円)	交付実績(円)	本事業における重要業績評価指標(KPI)	目標値	実績値	事業効果	今後の方針
6	美祢社会復帰促進センター等との連携を通じた地方創生プロジェクト <単独> (R5-R7) 地方創生推進室	【美祢市への理解促進】 共生のまちづくりに係るパンフレット(センター生向け)制作	21,475,300	10,737,650	セミナーに参加し、協力雇用主として登録した市内事業者数	1	0	地方創生に効果があった	事業を継続
		【共生のまちづくりに係る理解促進】 ○共生のまちづくりに係るパンフレット(市内向け)制作 ○共生のまちづくりに係るセミナーを4回実施 ○本市における共生のまちづくりによる地方創生の取組について、知って理解を深めていただくことを目的に、一般社団法人みとびらと美祢社会復帰促進センターのセンター生も制作に携わった作品「美祢色」を市民室に設置			市内事業者がセンター生に対して採用に向けた面接を実施した数	1	0	評価	本事業の今後の方針の理由
		【出所者等支援体制を中心とした共生のまちづくり推進体制の整備】 美祢市構想実現への事業計画の策定			美祢社会復帰促進センターでの作業・職業訓練に関わる市内事業者の数	1	2	事業活動を通して、協力雇用主に関心を持つ事業者や美祢社会復帰促進センターの活用などを提案する事業者に触れる機会が増加した。	美祢社会復帰促進センターのセンター生、職員、関係企業、設備等を美祢市における資源と捉え、それに関する市民の共通認識を得た上で、相互理解から来る共生意識の醸成のもと、地域経済の活性化・市内産業の振興を図り、雇用の創出、定住の増加を目指す。
		【美祢市の資源を活用した商品の企画・開発】 美祢市のPRIに資する商品の企画・開発支援業務を美祢市観光協会と行った。							
合計			95,217,494	47,608,745					

備考

【事業効果の判断基準】

地方創生に非常に効果的であった	全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
地方創生に相当程度効果があった	一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
地方創生に効果があった	KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
地方創生に対して効果がなかった	KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合

【今後の方針】

事業を継続	計画通りに事業を継続する(または、概ね同内容で継続する)
事業を発展	事業が効果的であったことから取組を更に発展させる
事業の改善	事業の効果が見込みを下回ったことから見直し(改善)を行う(または、行った)
事業の縮小	事業を縮小する
事業の中止	継続的な事業実施を予定していたが中止する(または、した)
事業の終了	当初予定通り事業を終了する(または、した)